

匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業

令和元年度 第1回 飯倉駅前地区まちづくり協議会 議事録

日時	令和元年8月24日(土) 13:00~14:15
出席者	<p>■協議会委員</p> <p>井上 峰夫 社会福祉法人九十九里ホーム理事長 飯島 長男 前匝瑳市豊栄地区シニアクラブ副会長 大塚 栄一 匝瑳市商工会副会長 鈴木 弘 匝瑳市シルバー人材センター会長 眞田 心哉 千葉興業銀行営業支援部長代理 代理出席 伊場 寛人 千葉興業銀行八日市場支店長 宇野 智弥 匝瑳市介護事業者連絡会長 加瀬 功一 匝瑳市ボランティア連絡協議会長 増田 利夫 豊栄地区社会福祉協議会長 椎名 英夫 幼稚園・保育園運営者代表 久古 一男 豊栄地区区長会長 鈴木 勇 須賀地区区長会長 山口 勝則 移住希望者</p> <p>■事務局</p> <p>社会福祉法人九十九里ホーム 江波戸 美代 専務理事 鈴木 敦子 事務長 庄村 秀泰 コーディネーター</p> <p>特定非営利活動法人元気な日本をつくる会 武藤 克哉 組織運営本部事務局長</p> <p>■オブザーバー</p> <p>匝瑳市 大木 寛幸 匝瑳市企画課長 江波戸 英樹 匝瑳市企画課 主査</p>

議事録	事務局	1 開会 開会のあいさつを行った。
	匝瑳市	2 地域再生協議会について 別紙資料に基づき、設置目的、設置日、構成員等の地域再生協議会概要について説明。
	事務局	3 委員紹介 委員から自己紹介を行った。 今後のスケジュールを確認した。
	事務局	4 議事 (1) 匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業の説明 別紙説明資料に基づき、事業概要、これまでの経過について説明（要点のみ）。 令和元年度は以下の議題について検討を行う。 ① 移住・定住へのPR手法 サ高住の魅力PR 移住・定住情報の提供 ⇒サ高住への移住・定住のきっかけづくり ② サ高住入居者のコミュニティ運営 多世代が住まうコミュニティの活用 地域交流センターの活用 (2) 令和元年度取組 ・匝瑳市版生涯活躍まち形成事業についての情報発信 (九十九里ホーム vol. 1～3) ・有識者講演会・意見交換会企画案概要（日程、講師） ・第二回飯倉駅前まちづくり協議会／専門部会日程 (有識者講演会の同日開催) ・住民説明会概要（令和2年1月予定） ・サービス付き高齢者向け住宅、地域交流センター設計案概要
井上峰夫 会長	ここまでのところ、ご意見いかがか。	

A委員	<p>よくここまで来た、そして先が見えてきたというのが実感。これからは施設を活用してどうすべきかということだと思う。地域への情報発信はすごく大事で、規模も大きいからそれなりの経費がかかると思うが頑張してほしい。</p>
B委員	<p>飯倉駅が飯倉で一番端なので、駅をもう少し取り込んでそれなりの位置づけにしたらどうか。サービス付き高齢者向け住宅の対象は匝瑳市民なのか、もっと幅広いのか。</p>
井上峰夫 会長	<p>移住者など幅広く考えている。匝瑳市民も歓迎。</p>
C委員	<p>長野にもこちらにも住宅を持っているという方が、こちらは暖かさが本当にすごいと言っていた。温暖である事はPRしていただきたい。それから成田空港や東京駅へのバスなどを近くに持ってこれれば交通の利便性も良くなるのではないか。</p>
D委員	<p>地域交流センターが予想と違いスーパーだけでなく良かった。移住してきた子育て世代で親同士の繋がりのない方々が、子育ての相談ができたり地域のコミュニティに参加できる場所があってもいいのではないか。</p> <p>匝瑳市は気候が穏やかで災害も少ないまちということももう少し売りにしてもらいたい。</p>
E委員	<p>サービス付き高齢者向け住宅に住む方々とお子さん、それ以外の中間の層が集まれるところがない。折角の交流広場なので、文化の発信地にするなど中間層が楽しく集まれるような場所が作れるといい。匝瑳はいい土地で越してきたという人はいるが、仕事・雇用がない。小さい端切れの仕事は沢山あるので、そういった情報を集約して提供すれば、一つの仕事では食えなくても三つ四つ掛け持ちすれば何とかやっていける形には持っていけると思う。そういったサービスがあって、市もバックアップしてくれたら、思い切ってこちらに移住する人も増えるのではないか。</p>

F 委員		<p>高齢者の就職を町内全域で出来るような、これを中高年もみな一緒にできる様な体制を作っていく。</p> <p>あとは生涯活躍のまちの形成なので、交流ゾーンはちゃんとしていただきたい。</p>
G 委員		<p>先程意見があったように中間層が薄い印象。こども園と高齢者が中心となっているが若い人が集まるような場所がない。地域交流センターは、すぐそばの駅からの導線を考えてこの位置なのだろうが、駅の利用者でなく車の利用が多い地域であり、直売所や診療所もあるのでスペースが足らなくなるのではないか。</p>
H 委員		<p>協議会の事業計画は一つ一つ取組んで達成するようにしていく必要があると思う。地域においてもこういう施設があることをPRすることが大事。</p>
I 委員		<p>気になったのは道路と駐車場。今よりもう少し大きめの道路があってもいいと思う。九十九里ホームさんだけではどうにもならないという話なら、市の方でもJRさんの方でも少し考えていただきたい。</p>
J 委員		<p>地域交流センターは実際に使う人たちが使いやすい施設になってもらいたい。最初は一定の意見を持ち寄ってスタートするのだろうが、上手くいかなかったときにフレキシブルに対応できるような作りにおいた方がいい。</p>
K 委員		<p>この施設全体の地域の期待というのは大変大きいと思うので、交流ゾーンが住民の期待に応えられるようにしていただきたい。匝瑳市には宿泊施設や叙勲の表彰などに使うホールがないので、いかようにも利用できるような作ってもらえるといいと思う。</p>
事務局		<p>5 閉会</p> <p>次回は12月14日(土)、講演会・意見交換会開催後の15:40から。</p>

--	--	--